

# 介護施設の有権者 (Voters in Care Facilities)

介護施設での選挙関連活動のセキュリティと整合性を確保するために、介護施設職員は有権者の登録および/または欠席アプリケーションに直接参加することは禁止されています。介護施設職員は住民（有権者）により特定の許可を受けてから支援することができます。

介護施設の居住者が介護施設職員からの投票援助を要求する場合、有権者の権利を保護するために以下のガイドラインを観察する必要があります。

- 家族の支援を求めて彼らの登録と投票をサポートする。
- 住民が有権者登録資格を満たすことを確保する。
- 選挙日に投票できない住民は事前投票が可能。

## 有権者登録 (Voter Registration)

個人または組織が登録表の情報をコピー・複写・または他の所に応用することは禁止されています。直接または間接的に獲得した登録表の情報の使用・印刷・出版・配布するのは違法な行為になります。

明示的または暗黙的に有権者の登録を差別や強制するのを控えます。両方とも禁止されます。

選挙職員やチーフの特定の許可が提供されない限り、完成した有権者登録アプリケーションは、配信者や組織によって収集してはいけません。メール投票の場合、欠席投票又は有権者が直接選挙オフィスに送信することを要求します。

## リクエスト投票 (Requesting Ballot)

無能力有権者達が一人の代表を選んで選挙オフィスからの彼/彼女の票を得ることがハワイの法律では許可できます。代表は有権者の雇用者またはその雇用主の代理人または役員/投票者組合の代理人ではありません。

投票者は、選挙職員に書類許可を提出することです。有権者の雇用主、雇用主の代理人、または労働組合の代理人以外の仲介が有権者の代わりに投票することは許可されません。書類許可は下記の内容を含みます：

- 名前
- 住所&郵送住所
- 生年月日
- 社会保険番号
- 投票に欠席する選挙区
- 有権者署名

## メール投票 (Voting by Mail)

介護施設職員が投票を支援する場合、職員無党派状況を確認し、少なくとも2人の違う政党の人が現場必要です。これは投票者の権利を保護する為です。さらに、以下を遵守してください：

- 有権者の投票内容または政党選択を見るのが禁止されます。
- 許可のない場合、他人の投票用紙にマークしたり、他人の投票を指示したりしてはいけません。
- 特別許可のない場合、別の名前で投票するのは違法行為です。

## 有権者と選挙詐欺 (Voter and Election Fraud)

下記の行為は選挙詐欺となります：

- 直接的または間接的に有権者に価値のあるものおよび/またはお金を提供して有権者を特定の人に投票させることを控えて誘導すること。
- 直接的または間接的に個人でまたは別の人を介して有権者を選挙で特定の人物や政党に投票させることを威迫・恐喝・強制する。

- 生きているが死んだ人の名前またはいくつかの架空の名前、他人の名前で投票しようとする者。
- すでに投票した人が再び投票しようとする。
- 投票の時、わざと同じ事務所の候補者に複数の投票を与えるしようとする者。

ハワイ州法に基づいて、わざと有権者登録アプリケーションまたは快速欠席アプリケーションに虚偽の情報を供給することはクラス C の重罪で、最大 5 年の禁固刑および/または \$10,000 の罰金が刑罰されます。

---

選挙オフィス

802 Lehua Avenue

Pearl City (パールシティ), Hawaii (ハワイ) 96782

電話番号: (808) 453-VOTE (8683)

隣の島無料電話: 1-800-442-VOTE (8683)

TTY: (808) 453-6150

---

このファクトシート (FACTSHEET) は情報提供のみを目的とするものであり、ハワイ選挙法の権威として使用すべきではありません。要件および/または期限が変更される可能性があります。Hawaii Revised Statutes (ハワイ改定法令) とより詳しい要件についてはほかの